



令和4年度

介護保険事業者における事故報告統計

出雲市



目 次

令和4年度 介護保険事業者における事故報告集計について	1
I 年間事故報告件数の推移	
年間事故報告件数の推移（平成30年度から令和4年度）【グラフ】	2
II サービス種別事故報告件数の推移	
サービス種別事故報告件数の推移【グラフ】	2
III 事故後の状況	
事故後の状況【グラフ】	2
IV 発生時間帯別事故件数	
発生時間帯別事故件数【グラフ】	3
V 事故発生場所別事故要因及び内容	
事故発生場所別事故内容【表】	3

令和4年度 介護保険事業者における事故報告集計について

出雲市介護保険施設等における事故発生時の連絡及び報告に関する取扱要綱に基づき、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの期間に市へ報告のあったものを集計しました。

1 対象となる事業者及びサービス

介護保険指定事業者及び基準該当サービス事業者が行う介護サービスとする。

2 連絡等をする事故の範囲

- (1) サービス提供時に発生した死亡事故
- (2) 医療機関の受診を要した事故で入院または通院が必要なもの
- (3) 利用者に受傷はないがサービス提供時に発生した事故（送迎時の交通事故、ヘルパー訪問時の物損事故等）
- (4) サービス事業管理者において市への連絡等が必要と認めた事故

3 関係機関への報告

- (1) 死亡事故や受傷事故で過失による疑いがある場合は警察へ連絡
- (2) 食中毒・感染症・インフルエンザの発生等は関連する法律の規定に従い、関係機関への届出

4 市へ連絡の手順

(1) 第1報

上記「2」に記載する事故等が発生した場合、「事故報告書（市提出用）（様式第1号）」の1から5までの項目について可能な限り記載し、事故発生後速やかに、遅くとも5日以内を目安に提出してください。

なお、緊急を要するものについては、事故報告書を提出する前に、電話等のより迅速な手段で連絡をしてください。

(2) 途中経過及び最終報告

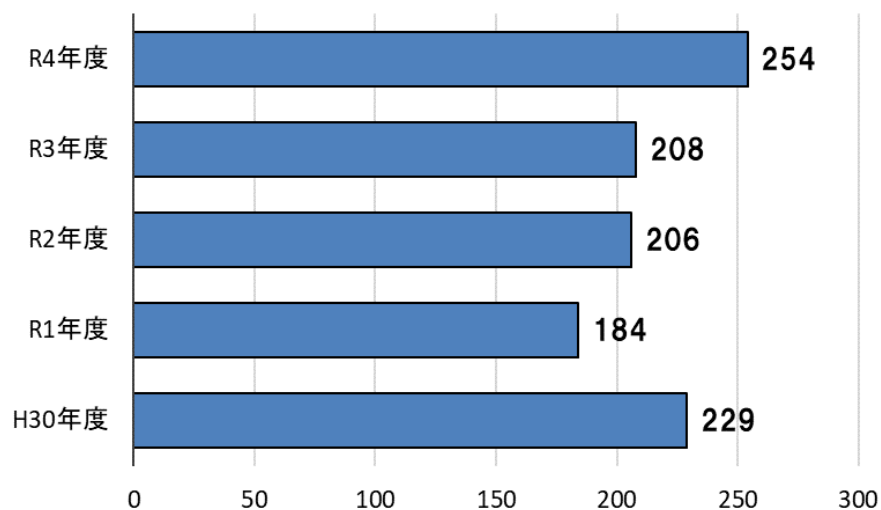
第1報の後は、適宜途中経過を電話等により連絡をし、事故処理が終了した時点で、全ての項目を記載した「事故報告書（市提出用）（様式第1号）」により最終報告をしてください。

ただし、第1報の時点で事故処理が終了しており「事故報告書（市提出用）（様式第1号）」を全て記載している場合は、第1報を持って最終報告とすることができます。

I 年間事故報告件数の推移

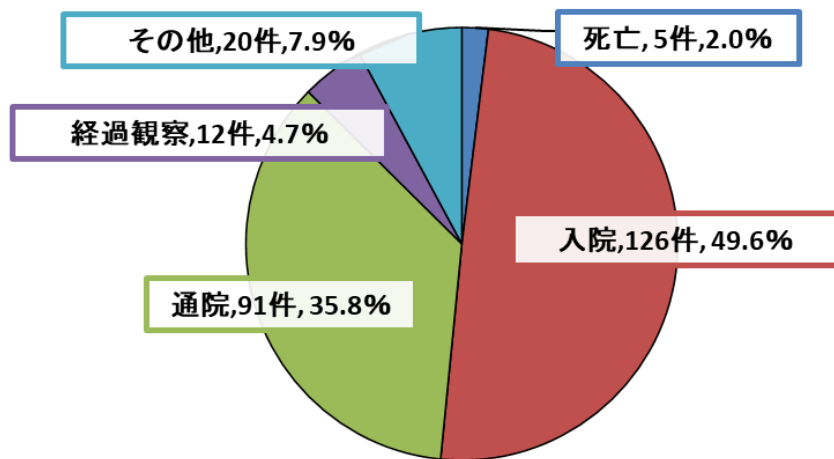
(平成 30 年度から令和 4 年度)【グラフ】

令和 3 年度と比較して、事故件数が 254 件と増加しました。



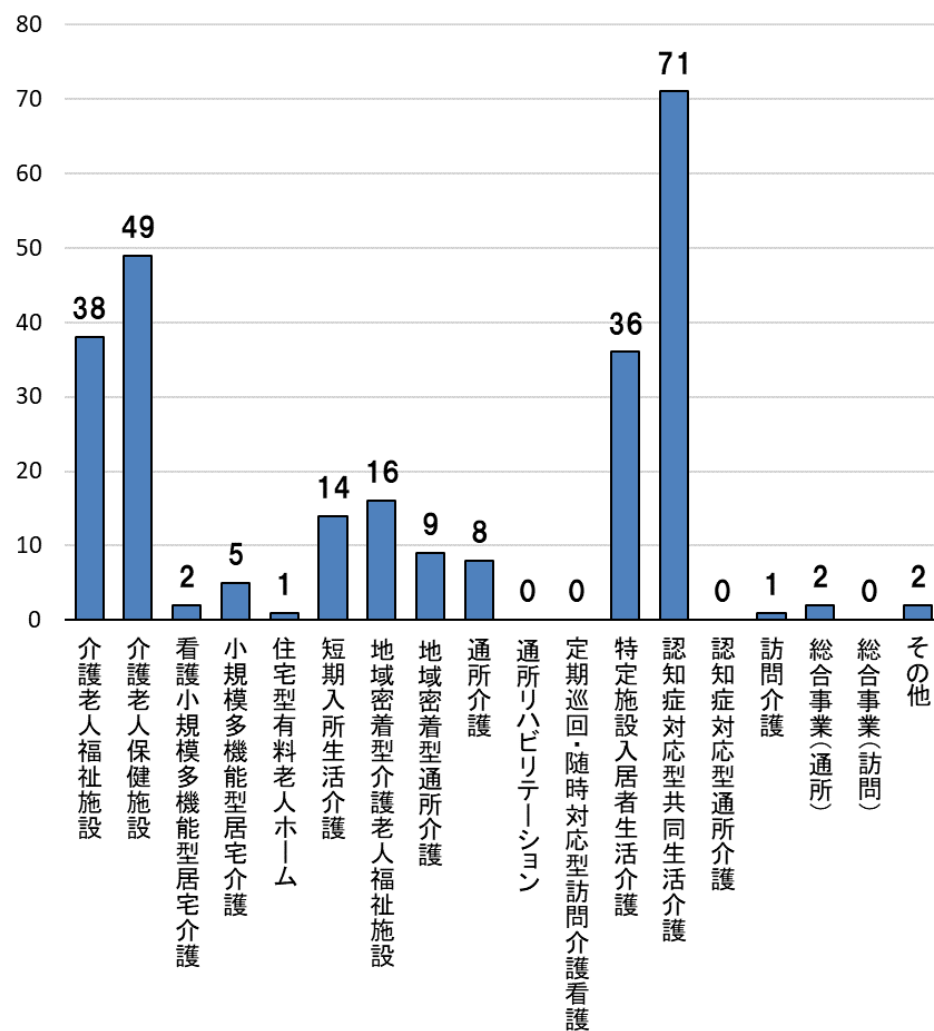
III 事故後の状況【グラフ】

事故後の状況で最も多かったのは、入院で 126 件です。



II サービス種別事故報告件数の推移【グラフ】

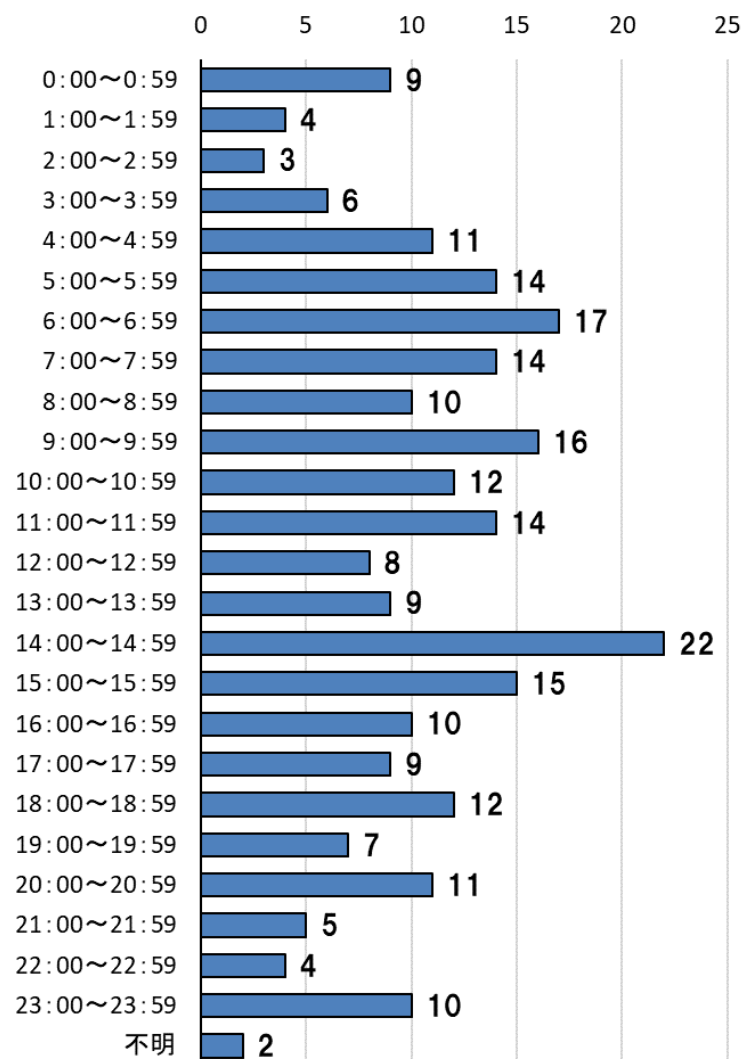
最も事故報告件数が多かったサービスは、認知症対応型共同生活介護の 71 件で昨年と同様の結果になっています。



IV 事故発生時間帯別事故件数【グラフ】

時間帯別事故件数から朝方の6時～7時と14時～15時の時間帯が最も多いようです。

朝方や午睡後など、寝起きに事故発生が多いと推測されます。



V 事故発生場所別事故内容【表】

事故発生場所別の事故要因で最も多かったのは、「居室内の転倒による骨折」で83件でした。(令和3年度は54件)

発生場所	発生要因	事故内容						
		骨折 (疑い込)	打撲 捻挫	外傷	誤嚥 窒息	経過 観察	異常 なし	その他
居室	転倒	83件	8件	7件			2件	4件
	転落	8件		1件		1件	5件	1件
	誤薬							1件
	離設						1件	
	その他	11件		7件				
	不明	7件					1件	
廊下	転倒	7件	2件	2件				
ホール	転倒	1件		1件				1件
	転落		1件					
	誤嚥				1件			
	その他	2件			1件			
食堂	転倒	8件		2件				1件
	転落	3件	1件					
	誤嚥・窒息				2件			
	その他	1件						1件
トイレ	転倒	9件						
	転落	2件						
	不明	1件						
風呂 脱衣所	転倒	1件		2件				
	転落	1件						
	その他	3件						1件
屋外(施設外)	転倒	1件						
	離設	1件	1件	1件			5件	
	その他			1件				
屋外(施設内)	転倒						1件	
その他	転倒	3件						
不明	不明	8件						